

国連憲章に違反するロシア軍はウクライナより撤退を 禁止条約を力に、日本政府に禁止条約の署名・批准を 2022年原水爆禁止国民平和大行進 5月19日(木) 日高町集会・平和行進



町長メッセージを副町長代読。

寒川さんが進行。
わかやま市民生協の阿波さん決意表明。

役場前から平和行進出発です。
赤ちゃんも乳母車で参加。



田中達也副町長より
日高町原水協の
埋橋忠彦さん
ペナントを受け取ります

5月19日(木)曇り。日高町です。新日本婦人の会・埋橋洋子さんと安東三千代さん、県事務局で、町長室を訪問。田中達也副町長よりペナント、協賛金を受け取ります。短時間ですが、ウクライナ募金の取り組み、ロシアの核による威嚇や国内の核共有発言などについて、意見交換をおこないました。NPT再検討会議に向けた役職署名もお願いしました。議会事務局でも議長名記名ペナントと協賛金を受け取ります。

出発集会の進行は、日高原水協事務局の寒川幸久さんです。県実行委員会からは3年振りに平和行進を歩いていることを報告。田中達也副町長からは町長のメッセージが読み上げられます。「ロシアによるウクライナ侵攻が始まりました。侵攻は今も続いており、人々の尊い命と平和な暮らしが理不尽に奪われています。ロシアは核の使用を示唆する発言をおこなっており、このような蛮行は断じて許され事はありません。一日も早い解決と人々が安心して暮らせる世界が訪れる事を切に願います。皆様の平和行進が核廃絶の世論を高められ、戦争も核兵器もない平和な世界へ大きく貢献する事を心からお祈り申し上げます」町職員も数名参加しています。わかやま市民生協の阿波俊文さんが決意表明します。最後に集会アピールです。

平和行進が動き出します。西岡佳奈子町議は乳母車のお孫さんとごいっしょに歩きます。平和行進は42号線を南へ歩き、JAひだかの前を歩き、吉田運送を左折、176号線を北に歩いて、町役場に戻ってきました。(集会参加25人)本日美浜町平和行進です。県原水協事務局